

## 1月の活動内容報告

### ビーバー(BVS)隊



**1/10** 新年最初の集会でした。今年の初顔合わせは初めての試みで雑司ヶ谷の七福神めぐり。地図を片手に7か所の神社やお寺をめぐる。地図を見るのにもずいぶん慣れてきたスカウトたち。だいたいの感覚ですいすい歩いていくスカウトも、1か所1か所地図と比べながらじっくり確認しながら進むスカウトも、ずいぶん頼もしくなってきました。それから都電に乗って王子飛鳥山公園へ移動。午後は公園で遊びました。仲間同士で鬼ごっこを始めたりするなど、その場のグループでの即席ルール作りなどもだんだんできるようになってきました。



雑司ヶ谷駅に到着した後は七福会議。ルートも決まり組ごとに出発しました。「中野8団の関係者を見かけたらサインをもらおう」という追加指令があったので、完成した台紙には七福神のスタンプと中野8団関係者のサインが並びました。午後は、王子飛鳥山公園で思いっきり遊ぶ・・・ではなく、次回に迫ったパインウッドダービーの最終仕上げ。ビーバースカウトや公園で遊ぶ子供たちの注目を浴びながら、試走とチューニングを行いました。



### カブ(CS)隊



**1/10** 2016年最初の集会は雑司ヶ谷の七福神めぐりからです。まず高田馬場から雑司ヶ谷まで、スカウトたちでルートを考えて歩きました。神の地図を手にとどの神様から回るかを再び作戦。1/24 パインウッドカーレース地区大会に参加しました。あすなろ地区4個団の参加で、地区大会が行われました。我8団はくまスカウトだけの精鋭ぞろい、が、上位入賞多数の目論見は、今年も杉並13団の壁に阻まれ、表彰台には上がることはできず、なんとか1名のスカウトが東京連盟大会に出場することになりました。



**1/31** 月の輪集会を行いました。前回集会に引き続き、上進に必要な初級課目について、月の輪コーチの指導のもと、組集会形式で練習しました。また、3月に行われるキャンプでスタンプを披露するよう指示があり、そのストーリーや配役について話し合いました。

**ビーバースカウト、カブスカウト大募集中です。  
お知り合いへのお声かけ、ご紹介をお願いします。**



## ボーイ(BS)隊



**1/10** 新年最初の集会。初顔合わせの七福神めぐりには2名のスカウトが参加しました。まずは30kmオーバーナイトハイクで使用するコマ地図を使ったハイキング。コマ地図は全体図が書かれていないため、途切れた地図を読み取りながら距離・方角を推理して歩かないといけません。多少迷いながらも無事にゴールの雑司が谷駅にたどり着けました。



その後七福神めぐりを行いました。街中でのハイキングは苦手なのか、七福神すべては回れませんでした…。しかし、最後の王子飛鳥山公園までのハイキングは迷うことなく到着。10km近く歩くことができました。2月のオーバーナイトハイキングも期待できます。

**1/24** 班集会を行い、各自の進歩についての確認をして、それぞれの進級に向けてこれからどのように取り組むかを計画しました。



## ベンチャー(VS)隊

**1/10** 初顔合わせにYくんが参加し、ボーイ隊のハイキングの奉仕をしました。  
**1/30** Yくんがカブ隊の月の輪集會に参加しました。



## ローバー(RS)隊

**1/23-24** 平成27年度CJKプロジェクト・ Bangladesh派遣の第3回事前集會が本郷の日本連盟会館で行われ、Nさんが出席しました。前回からの進捗状況を確認し、計画の見直し、詳細の決定などを行いました。2/11に日本連盟会館に集合し、2/12の深夜便にて、バンコク経由で Bangladesh入り。台湾、韓国のスカウトと一緒に、

地元 Bangladeshのスカウトと交流しながら、主にシャリアプールの村で国際協力を行います。帰国は2/23です。



# ちよつぽつといと

活動で見つけたほのぼの話

カブ隊が参加したパインウッドカーレースあすなる地区大会。カブ隊長のNリーダーは、8団のカブ隊長としてより、地区のレース開催担当者としての役目を担い、各団の参加スカウトたちが一生懸命作った車のレースを正しく測定できるためにしっかり準備を行ってきました。レースの測定は1/100秒単位でパソコンで測定します。前夜にソフトの最終調整を行い、準備万端。さて当日、Nリーダーは8団スカウトとは別行動で車で開催場所入り。セッティングを始めましたが、大事なパソコンが荷物の中ありません・・・あれ？全部持ってきたはずなのにどこへいった？え？もしかして忘れた？自宅に問い合わせしてみたところ、車庫に残っていた車の上に、置き去りにされたパソコンがぼつり・・・ということで、レースの勝敗は、“例年通り”目測で行われましたとき。ちなみに去年は「センサーの故障」初めてだった一昨年は「ソフトとセンサーが繋がらなかった」。なかなか難しいですね。

♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪

## リーダーの活動

- 1/7 地区円卓会議
- 1/10 団会議
- 1/11 地区登録説明会
- 1/17 春舎営下見
- 1/25 PWD 東京大会  
スタッフ会議
- 1/28 地区協議会



\* 活動の写真はホームページにアップされています。個人情報保護のためパスワードがかかっていますので、隊長にパスワードをご確認の上、アクセスして下さい。  
<http://members2.jcom.home.ne.jp/bsn8/>

## スカウト豆知識

### 「スカウト活動のシンボル：制服」

スカウト活動には、さまざまなシンボルが用いられています。他の青少年活動とは違う独特のもので、いくつかのシンボルの中から特徴的な制服について紹介しましょう。

日本だけでなく、世界中のスカウトが制服を着ていますが、その歴史をたどると創始者ベーデン＝パウエル卿が軍務についていたときに描いておいた「野外で活動するとき、最も便利だと思われる衣服のスケッチ」から、スカウティングのあらゆる場面にふさわしく、健康的で、快適で、経済性を目指しているものとして多くの国々で適用できる服として案出されたものがベースとなっています。現在、世界中のスカウトの制服には、数多くのデザインや色が使われていますが、根幹をなしていることは次の通りです。

「スカウトであるというあかし」「世界のスカウトがそれぞれの環境や特性を生かしながら、同じ「ちかい」をたて「おきて」を守る兄弟として、仲間意識を体感して、強固にするため」「野外を主とした活動において、活発に活動できるようにするため」「制服を清潔に正しく着用すること、すなわち記章・標章を正しい位置につけ、身だしなみのよさや自尊心を養うこと」「社会のスカウト運動に対する信頼を、制服を着用することで高めるため」

このように「友情」「自信」「信頼」の象徴となる制服と、自分のこれまでの到達の証である記章に多いに誇りを持ち、正しく着用することを心がけて欲しいと思います。

また、リーダーは「スカウトは制服を着ているときだけがスカウトではない」といわれるように、制服を着ている時と同じ気持ちが身に付き、スカウトらしい行動をいつもとれるようになって欲しい、という願いを持って指導に励んでいます。

数年前より、制服改定についての検討がなされ、昨年夏に山口で行われた世界ジャンボリーの時期から、新しい制服での活動が始まりました。新制服への移行期間は平成30年の3月31日までです。中野8団でも来る4月の上進時期から、順次新しい制服へと変更していきます。記章の縫着ルールも一部変更があるので、わからない時には指導者にお問い合わせください。